

仏大学の副読本で紹介

本吉

オイカワデニム
会長及川さん 関西大亀井教授が執筆

気仙沼市本吉町蔵内のジーンズ製造会社「オイカワデニム」会長の及川秀子さん(73)が、フランスの大学で使われている教科書の副読本に登場している。亡夫から会社を引き継いだ及川さんが、東日本大震災を乗り越え、会社を再建した奮闘ぶりなどが紹介されている。

「事業承継」テーマに

「事業承継」をテーマに、関西大学の亀井克之教授(58)が執筆した。2011年10月、東北大学工学部に在籍していた亀井教授の長男らが中心となり、被災

地で活躍する人を発信するイベント「TED x Tohoku」を大学の川内萩ホールで開催。及川さんも登壇した。及川さんは、夫・明さんから会社を引き継ぎ、動画でイベントの様

子を見た亀井教授が、力強く語る及川さんの姿に感銘。17年に東北福祉大学で開かれたリスクマネジメント学会で及川さんと会い、当時の様子を聞き取った。18年にはオイカワデニムを訪れ、及川さんの次男である社長

の洋さんとも交流を深め、執筆の参考にしている。副読本では「オイカワデニムの事例 創業者の妻が事業承継した日本企業」をテーマに、20頁にわたって紹介されている。従業員と3人の息子に支えられながら、どのように危機を乗り越えられたのか、洋さんが会社を引き継ぐまでの過程などが記されている。

亀井教授はこれまで、オイカワデニムを取り上げた本を数冊出版しているほか、論文も発表している。及川さんは「小さな町工場のことを取り上げていただき、感謝している。フランスの大学で当社の取り組みを知ってもらうことは、仕事の励みにもなる」と話している。



及川さんと、紹介されている副読本

さくらんぼ

営総理早くも馬脚露れる
年賀状そんな季節が来てしま
任せたといいつつ手足口を出す
七輪で焼いたサンマは格別だ
干し柿の食べ頃いつか鳥に問う

◇新春川柳を募集

2021年1月上旬に掲載する
題材は自由ですが、新春にふさわ
▽官製はがきに3句以内。1人
▽締め切り 12月25日。

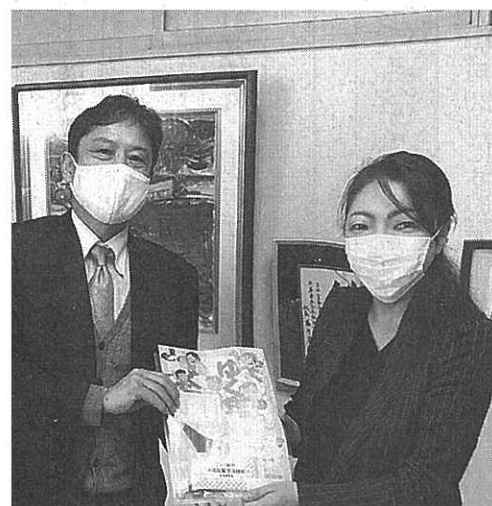
基準値下回る

放射線物質
簡易測定結果
気仙沼市は5日まで
(採取地はい
折地区)の1
消費用食品を対象に先
月実施した放射性物質
簡易測定の結果を発表

南三陸

コロナ禍でも目標へ

生保護 志津川高にマスクなど贈る
性 会



感染症予防グッズを贈呈

師走スケッチ

気仙沼・本吉地方 ⑤

薬 局

年末年始を元気に
乗り切るためにも、
体調管理には特に気
を付けたい時期。今
要が高まっており、
フルエンザの同時流
行が懸念されてお
り、一層の注意が必
要だ。気仙沼市内の
薬局では風邪薬の需

田中前のスズキ薬
局では、来店者の症
状に合わせて市販の
総合薬やうがい薬な
ど約50種類を販売。
今年は新型コロナウイルス
の感染予防でマスクの
着用や手指消毒など
が日常化しているこ
とで、体調を崩して
来店する人は、例年
症状が出る前に
と、常備用として購
入していく人が見ら
れる。担当者は「こ
の冬は新型コロナウイルス
あり、いつも以上に
風邪の予防を心掛け
ている方が多いよう
に思う。皆さんには
どうか、元気に年末
年始を過ごしてもら

住まいの
快援隊
かみ かん たい
◆ガラス◆アミ戸
修理

たコウタケは
17日に採取さ
タケは不検出
れも食品衛生